

—岩手県立博物館テーマ展『比爪—もう一つの平泉—』パンフレット15頁—

3 比爪—奥州藤原氏第二の拠点— ③ 外縁遺跡

◯ <大瀬川B遺跡(花巻市石鳥谷町大瀬川)(3)>

比爪館から見た大瀬川B遺跡経塚の方位は、W-40°-Sで、冬至の日没方位よりもさらに南側に位置します。比爪館から見た日没方位(W-30°-S)には、「黒森山」が位置しますが、大瀬川B遺跡経塚が構築された丘陵は黒森山方面から連なる地形になっており、経塚からは黒森山が圧倒的な量感で視認でき、経塚は黒森山を意識して構築されたと推測されます。これらを考え合わせると大瀬川B遺跡経塚は、比爪館からの冬至の日没方位意識して構築した経塚と想定されます。

## 《《《 8月～9月行事予定のお知らせ 》》》

8月15日 (水曜日)	第94回月例発表会	午後7時から午後9時まで ◎ 会員発表 発表者：高橋敬明 テーマ：鎌倉時代の紫波 4 発表者：平井和夫 テーマ：吾妻鏡にみる奥州平泉 13
9月19日 (水曜日)	第95回月例発表会	午後7時から午後9時まで ◎ 会員発表 発表者：浅沼幸男 テーマ：稲藤物語 1 発表者：石幡信 テーマ：紫波郡の城館 2
9月30日 (日曜日)	会員研修 ② 紫波から盛岡城下に 移転したお寺と廃寺 跡を訪ねる旅	研修場所などの詳細は運営委員会で検討のうえ 次号でお知らせします。 ※ 日程が10月にずれ込む場合がありますので ご了承ください。

## 五郎沼古代ハスマつり協賛ボランティアガイド大盛況！

五郎沼古代ハスマつり期間中の7月14・15・16・21・22日の土・日・祝の5日間、古代ハスの池南側にテント張り案内所を設置して、ボランティア・ガイドを実施しました。50枚用意したパンフレットが2日目早々に品切れとなり、連日コピー増刷りの状態でした。



とくに後半の二日間は新聞報道の効果もあってか急増し、最終配付枚数(来観者数)は398になりました。内訳は町内130、町外268(うち盛岡175)で、県外は6でした。

夏の間だけ町内の親戚で仕事を手伝いながら、日本の禅について勉強しているというインド人ヴィドゥーさんが奥さんと一緒に来て、30分ほど沼に向かって瞑想して帰られました。

